



春夏秋冬

2017
vol.10
季刊発行

eco 情報

「エアコン」

省エネ化が進んだ家電の代表エアコン、始動時に消費電力が一番かかります。

ここ2、3年我が家では、一台のエアコンは24時間27度設定で、つけっぱなしにしています。

1か月の電気量は以前と変わりません。

冬も18度から20度設定で24時間つけっぱなしにしてみようかと思えます。

一日の寒暖の差が一番身体にダメージを与えます。



ワンジャ 王家 サイカン 菜館

中田家の嫁、王さんが教える中国の家庭料理。ぜひ試してください。



file No.010「紅焼牛肉(すじ牛肉煮)」

食欲の秋、牛肉でがっつりと!



材料

すじ牛肉	200g
ネギ	半分
ショウガ	少々
酒	大さじ1
調味料	少々
醤油	少々
みりん	少々
油	大さじ1

- 作り方
- ① すじ牛肉を圧力鍋で15分下処理します。
 - ② お鍋に油を入れ熱くなったら刻んだネギとショウガで炒め牛肉を加える。
 - ③ 火が通ったら酒、みりん、醤油、調味料を入れて炒める。
 - ④ 水をコップ一杯入れ30分煮込んで水気がなくなったら出来上がり。



三代目通信

今回の課題は幼稚園、だんだん課題も難しくなってきた。
子供たちの生活、先生たちの動き、解放感、安全性も含めどこまで課題をくみ取れたのだろうか。

ソーラーサーキットの家



発行：有限会社 小山建設
羽生市中央2-6-3
☎048-561-6878
info@e-hous.co.jp
編集長：中田 新一

● web もご覧下さい
<http://www.e-hous.co.jp/>



これからの「住まい造り」に重要なこと!

木造住宅の短命は、木の腐食にあります。今までの防菌・防さび処理は、農薬を使用。農薬は分解しやすく揮発性があるため、5年で効力が失われます。木ウ酸塩処理によって、家の寿命を30年～50年延ばすことができます。

実際の施工の様子は、中ページ「OB 訪問」をご覧ください。

異業種交流会が縁で出会った松岡先生、そこから木ウ酸の父と呼ばれる荒川先生と巡り会いました。

参考：NPO 法人 木ウ酸系木材保存剤普及協会
理事長 荒川民雄先生
住環境アドバイザー 松岡 先生

イベント報告

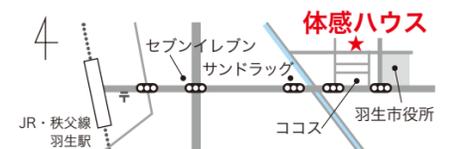
小山建設は夏涼しく冬温かい外断熱・二重通気工法「ソーラーサーキット」をおすすめしています!

2017 夏の体感フェア

8/5(土), 6(日) 当社体感ハウスで行われた夏の体感フェア



薬膳教室が良かったのか大勢のご参加ありがとうございました。



羽生市東6-5-13 ☎048-563-1123

report OB 訪問

小山建設で建てられた住まいを訪問し、今の住み心地等をうかがいました。

今後より良い家づくりをするためのヒントを見つけないかと思えます。



四季の懐石「桜茶屋」別館新築工事

自然に囲まれた、この空間が、さいたま市内で国道16号線沿いにあるとは思われない。お客様は料理、建物、庭と3回楽しむことが出来る。

自然に囲まれているということは、植物以外にも虫に取っても天国なのだ。シロアリだけを排除することはできない。今回、別館を建てるにあたって防蟻処理はしなくてはならないが飲食店である以上、農業系は排除したかった。



偶然、異業種交流会が縁で出会った「ホウ酸塩の父」と呼ばれる荒川理学博士との出会いがあり、ホウ酸塩のシロアリ消毒の当日も立ち会っていただけてレクチャーを受けた。ホウ酸塩は哺乳類や植物には優しく腎臓を持たない昆虫にのみ対応するのだが、木に散布するため結果的には木を食べるシロアリにのみ対応するという優れものなのだ。



ホウ酸塩消毒の良い所は農業とは違い分解、揮発しないため一回の消毒で30年50年と効き目が継続することだ。

一回処理すれば後は永久に木に浸透してくれるのだ。雨や湿気の多い日本にこそ適した処理方法だと思う。

地元・羽生市での取り組み

国際交流

中国への留学が縁で続いているNPO法人まちおこし・はにゅう市場活動の一つが海外交流。

4年前にアメリカ・ミルブレイ市に23名で訪問した時に、日本とは何もかも違うことにびっくりした。

見学先が警察署、消防署、高校と期待の持てない場所、ところが警察署では武器庫、抑留者のいない留置所、そして記念品は保安官バッチ。こんな素敵な演出ができるなんてスタートからアメリカにみんな惚れ込んでしまった。

続く高校でも明るさ爆発で、どの教室を覗いても自由にあふれていた。



警察署の武器庫



アメリカンハイスクール



ミルブレイ日本文化祭

翌日広場で開催されていた「日本祭り」でも子供から大人までステージを中心にみんなの協力と知恵で成り立っているのがみ取れた。でも一番びっくりしたのはスピーチに立ったミルブレイ市長が美人すぎる事だった。この時の訪問で参加者一同アメリカに飲み込まれてしまった。



ミルブレイ市長

2年前、羽生市政60周年でミルブレイから市長さんと日本交流実行委員長のキャサリンさんの来日があり交流を温めた。

今年の夏祭りには、ミルブレイから子供10名を含む総勢17名の来日があり子供たちはホームステイをし藍染めをはじめ日本の文化に触れ夏祭りに参加した。ミルブレイとは人と人の交流がベースにあり継続したい活動である。



記念撮影



国際交流!

匠の仲間たち



わたしたちがいつもお世話になっている心強い匠たちをご紹介しますコーナーです。

file no.010

有) 住環境サービス
岡田 治男 さん

PROFILE

生まれ：昭和39年
出身：羽生市



高校を出てサラリーマンをやっていたが、奥様が大工の娘だった縁でこの世界へ。大工の義父のアドバイスでシロアリ駆除の資格を取り、親方の下で半年修行して独立。7～8年親方の下請けとして働いたが、一社からの下請けだけでは仕事が甘くなり12年前に有限会社を立ち上げ、ハウスメーカー、リフォーム会社、建売住宅が主な受注先。

夢は60歳で引退して自由を楽しむこと。